

閉野集落「集落営農ビジョン」

作成日：平成20年12月10日

修正日：平成 年 月 日

市町村名	鳥取市	組織名	閉野水田営農組合（旧：閉野水田利用組合）
1 地区の範囲 鳥取市鹿野町 閉野地区			
2 地区の概要			
水田面積	18.1 ha		
主な水田栽培作物	水稲、そば		
農家数	16 戸		
認定農業者数	0 経営体		
地域水田農業ビジョンの担い手数	3 経営体		
3 組織化の目標（設立時期の目標は、事業実施年度内とする。） ・設立時期（規約等の制定日）【平成20年12月10日】			
	組織形態（該当形態に○）	加入農家数	
【現状】前年度実績 （19年度）	<ul style="list-style-type: none"> 未組織 作業受託型 共同利用型 協業経営型 	16 戸	
【目標】事業開始翌年度 （21年度）	<ul style="list-style-type: none"> 共同利用型 協業経営型 作業受託型 	14 戸	
4 集積率（機械の共同利用と作業受託）の目標			
項目	【現状】	【目標】	
集積面積 ①	7.1 ha	9.0 ha	
うち作業受託 ②	0 ha	7.7 ha	
対象水田面積 A	13.2 ha	13.2 ha	
集積率 ①/A	53.4 %	※③ 68.8 %	
うち作業受託 ②/A	0 %	※④ 58.2 %	
<p>注1) ※③の集積率の目標は採択要件。50%超が必要。</p> <p>2) ※④の作業受託による集積率の目標が、50%超の場合は事業費上限10,000千円、50%以下の場合は事業費上限5,000千円。</p> <p>3) 集積面積の詳細は、別表「集積目標（実績）一覧」により作成。</p>			

I 集落営農に対する基本方針(自由に記載)

【集落農業の現状と課題及び課題を解決するための対応方針】	
1	<p>担い手の明確化及び水田利用集積目標 閉野集落に、鳥取市水田農業ビジョンに位置づけられた担い手の農業者は2名と組合が1組合あります。 集落営農組合の内容は、加入者が14名、水田面積13.2haで取り組んでいきます。水田面積のうち遊休農地が1.5haくらいありますが、年次計画を立てて組合が中心となって作付けできる水田とし、集積面積を増やしていきます。 また、オペレーターによる受託作業を強化し機械の利用配分を調整して利用効率を上げ、生産コストの低減を図ります。</p>
2	<p>水田作付計画、生産調整の方針・具体策 水稲については、コシヒカリの栽培面積が75%占めており、作業が集中するため、ひとめぼれの作付けを増やして作業の分散を図ります。 転作面積のうち、4.1ha(79%)がそばの作付けとなっているが、排水不良が原因で低収量となっているので、排水溝の整備を徹底し増収につなげていきます。</p>
3	<p>農業用機械施設の効率利用 現在、トラクターのみの共同利用を行っているが、今年度田植機1台、コンバイン1台を導入し、共同利用を行うとともに、作業受託体制を実践し、集落の農地を守っていくための土台作りをしていきます。 なお、水稲の乾燥調整及びそばの収穫等については、鳥取いなば農業協同組合と(株)ふるさと鹿野を活用します。 また、耐用年数を経過した機械については、個人で更新しないことを申し合わせています。</p>

II 農業用機械施設の整備方針

1 本事業で導入する機械施設の整備計画

機械施設名	規格能力	台数等	金額(円)	導入予定年月
水稲コンバイン	(3本刈) 3.1ps級	1台	5,456,850円	平成21年3月
乗用田植機	5条植	1台	1,825,950円	平成21年3月